

DNL

DNライティング株式会社

LED's SEAMLESS照明器具／屋外型

SO-LED2- F (拡散タイプ)

SO-LED2F2- F (集光タイプ)

(100V/200V, 50/60Hz共用)

取扱説明書

保存用

ご購入ありがとうございます。ご使用前に必ずお読みください。
取付工事には電気工事士の資格が必要です。必ず電気工事店へご依頼ください。
この説明書は取付工事が終わりましたら器具をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

13年08月03

営業本部/東京都品川区西五反田1-13-5 : 03-3492-4460
札幌営業所 : 011-824-5051

仙台営業所 : 022-283-3401

名古屋営業所 : 052-322-2861

大阪営業所 : 06-6338-1081

福岡営業所 : 092-471-8075

安全上の注意



警告



- 取付工事や清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 万一、煙がでたり、変な臭いがあるなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。



- 器具の分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。



- 器具に搭載している直流電源装置やLEDモジュールの部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。
- 器具の隙間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
- 器具を造管材などへ埋め込んで使用しないでください。放熱が悪くなり、故障、火災の原因となります。
- 浴室やサウナなどの高温になる場所では使用しないでください。故障、感電の原因となります。



- アース工事は、電気設備技術基準にしたがって確実にこなしてください。アースが不完全ですと感電の原因となります。



- 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。感電、火災、ケガの原因となります。
- 器具の取り付けは、器具の質量に耐えるところに取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。
- 電源接続の際は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。接続が不完全ですと、感電、火災の原因となります。



注意

- 取付工事は、必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は、法で禁じられています。素人工事をおこないますと、感電、火災の原因となることがあります。
- 電源電圧は、AC100V±6VまたはAC200V±20V以内で使用してください。LEDモジュールの短寿命、不点灯、チラツキ、直流電源装置の故障の原因となることがあります。
- 暖房機器、火気などの上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。
- 一般屋外用(防沫型)器具です。大雨等で冠水する恐れのある場所では使用しないでください。感電、火災の原因となることがあります。
- 床、什器等の清掃の際は、器具に水や薬品がかからないように注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。故障、落下によるケガ、火災の原因となることがあります。
- 引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど)で使用しないでください。火災、爆発の原因となることがあります。

- 腐食性雰囲気のあるところでは使用しないでください。故障、落下の原因となることがあります。
- 粉塵の多いところでは使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 器具を被照射面に近接した位置に取り付けしないでください。被照射面の変色や変質、火災の原因となることがあります。
- 濡れた手でコネクタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 過度な荷重がかからないでください。故障、落下の原因となることがあります。
- 器具の温度上昇は収納部の容積や器具と造管材との距離に影響されますので、放熱には十分注意して、器具と造管材との間隔をとってください。放熱が悪いと、故障、火災の原因となることがあります。
- 器具の樹脂部分に塗料などを塗らないでください。樹脂部分が劣化し、故障、破損、感電、火災の原因となることがあります。
- 点灯中や消灯後しばらくは、器具が熱いので絶対に手や肌などを触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。
- 取付穴をあけないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。

ご使用上の注意

- 周囲温度は5℃～35℃の範囲で使用してください。LEDモジュールの短寿命、不点灯、チラツキ、故障の原因となることがあります。
- 海上や臨海部などの重塩害地、沿岸部の塩害地では使用しないでください。器具の腐食の原因となることがあります。
- 直射日光のあたる場所では使用しないでください。器具の過熱や故障、LEDの短寿命の原因となることがあります。
- 点灯および消灯直後にLEDモジュールからの熱による金属の膨張収縮で、きしみ音が発生する場合がありますが、安全上に問題ありません。
- 清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水または中性洗剤を湿らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。
- 近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。リモコンの受信部には、LEDモジュールの光が入らないよう配慮してください。
- 器具を並列に取り付ける場合は、器具1台分の間隔以上離してください。熱干渉により光束が落ちたり、直流電源装置やLEDモジュールの短寿命の原因となることがあります。
- 接続する電線は0.75mm²から2.0mm²の3心の仕上外形がφ11.5mmまでの屋外および屋側で使用可能なゴム絶縁キャブタイプケーブルをご使用ください。
- 器具間の電源送りをする場合は、取扱説明書にしたがって、電源電圧AC100Vで使用電線0.75mm²時は10灯2.0mm²時は23灯まで、電源電圧AC200Vで使用電線0.75mm²時は20灯2.0mm²時は46灯までとし、他の器具は接続しないでください。
- 電源波形に歪みや変動があるときはチラツキを生じたり、照明器具に若干のうなり(音)を生じる場合があります。

- ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。雑音が入るときは器具から1m以上離して使用してください。
- 施工方法、使用方法によっては、電圧降下が生じることがありますので次の事項を守ってください。
 - ①器具およびその配線と通信ケーブルなどは、近接しないように施工してください。
 - ②器具およびその配線と電子機器とをあまり近づけないようにしてください。
 - ③器具に接近してワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に動作しない場合があります。また、赤外線リモコン機器や盗難防止センサーを近接して使用しますと機器が正常に動作しない場合があります。
- 調光器との併用はできません。
- 交換の際は器具ごと交換してください。LEDモジュールやLED素子単体では交換できませんのでご注意ください。
- 漏電遮断器の種類によって直流電源装置からの高周波の漏洩電流の影響により漏電遮断器が動作する場合があります。この場合には高周波対応型漏電遮断器を使用してください。
- LED素子にはバラツキがあるため、同一形式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がございます。ご了承ください。
- 点灯しているLEDモジュールを長時間直視するのはおやめください。目を傷めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 電源を投入しても点灯までに1～2秒かかることがあります。
- LED素子は、経時的に光色、明るさのバラツキが発生する場合があります。ご了承ください。
- 通電したまま器具を脱着しないでください。LEDモジュールが故障します。

保守・点検

- 照明器具および関連部品(直流電源装置・モジュール含む)には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
- ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1 解説による。)
- ※LED光源は寿命がきてても、暗くなりませんが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。

- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(弊社のホームページまたは製品カタログに掲載)
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

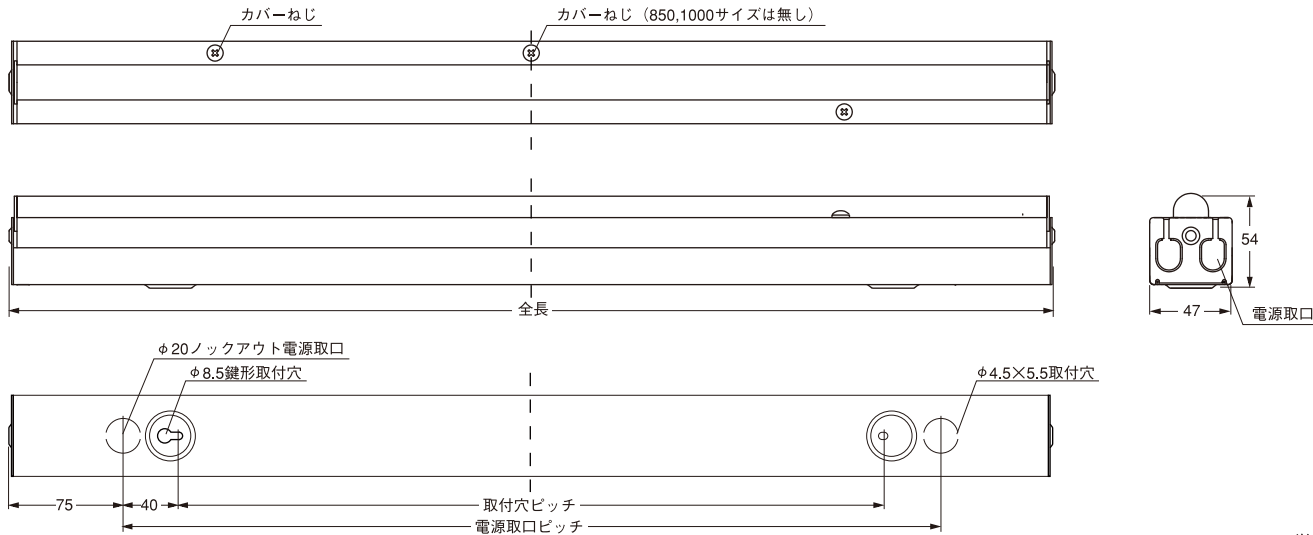
定格

(仕様と定格は予告なく変更することがあります。)

形式	発光面	全長 (mm)	取付穴ピッチ (mm)	電源取口ピッチ (mm)	本体質量 (kg)	入力電圧 (V)	入力電流 (A)	入力電力 (W)
SO-LED2- 850F□□ SO-LED2F2- 850F□□	(拡散タイプ) (集光タイプ)	850	620	700	1.3	100/200	0.30/0.20	15/15
SO-LED2- 1000F□□ SO-LED2F2-1000F□□	(拡散タイプ) (集光タイプ)	1000	770	850	1.4	100/200	0.34/0.23	18/19
SO-LED2- 1250F□□ SO-LED2F2-1250F□□	(拡散タイプ) (集光タイプ)	1250	1020	1100	1.6	100/200	0.41/0.28	22/23
SO-LED2- 1500F□□ SO-LED2F2-1500F□□	(拡散タイプ) (集光タイプ)	1500	1270	1350	1.8	100/200	0.47/0.30	26/26

●周波数50/60Hz共用 ●接続する電線は0.75mm²から2.0mm²の3心の仕上外形がφ11.5mmまでの屋外および屋側で使用可能なゴム絶縁キャブタイプケーブルをご使用ください。
●電源送りは電源電圧AC100Vで使用電線0.75mm²時は10灯2.0mm²時は23灯まで、電源電圧AC200Vで使用電線0.75mm²時は20灯2.0mm²時は46灯までとし、LED's SEAMLESS照明器具SO-LED2以外は接続しないでください。 ●形式のFは電圧100V/200V共用、□□は色号記号 (NはLED昼白色、WはLED白色、WWはLED温白色、L30、L28、L24はLED電球色)

各部の名称と外形寸法



単位：mm

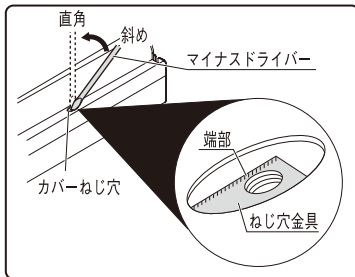
付属品：電源穴用パッキン(φ20mm 1ヶ)

本体：アルミ(白色塗装)

取付方法

1.カバ－の取り外し

- ・カバ－ねじを外してください。
- ・マイナスドライバーの先端がねじ穴金具の端部へ当たる様に斜めにカバ－ねじ穴へ差し込み、直角に起こしてカバ－を開けてください。

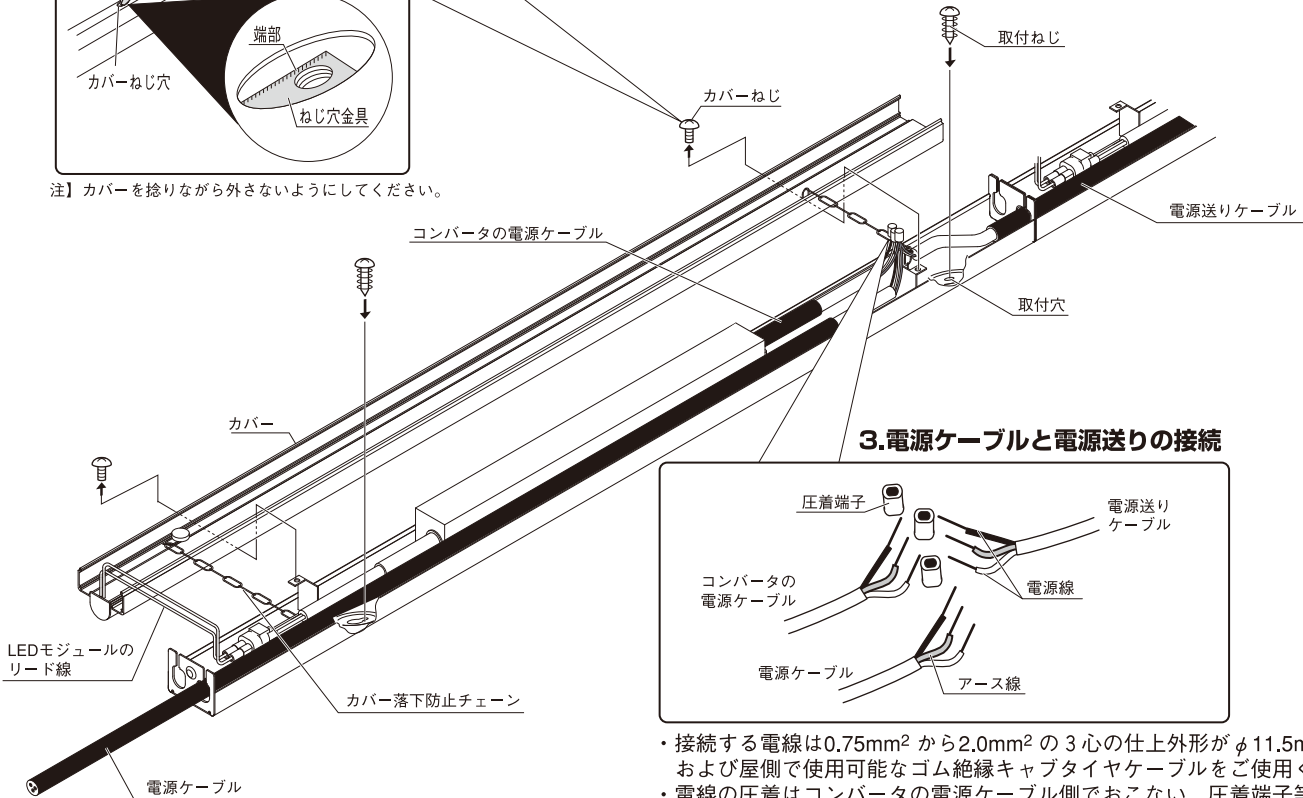


注] カバ－を捻りながら外さないようにしてください。

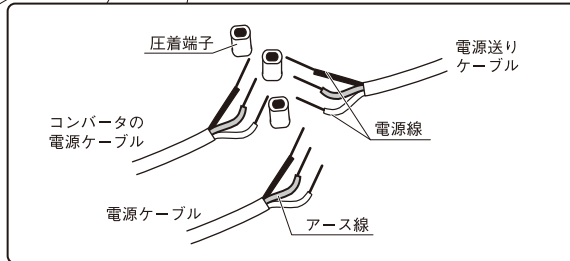
2.器具の取り付け

- ・平らな面に取付ねじ (ステンレス製の木ねじ等 別途用意) で取付穴を利用して器具が歪まないように確実に固定してください。

- 注] φ20ノックアウト電源取口を使用する場合は付属の電源穴用パッキンを使用してください。
- 注] 器具を並列に取り付ける場合は、器具間隔を50mm以上 (LED's SEAMLESS照明器具1台分の間隔) 離してください。LEDが暗くなったり、短寿命の原因となることがあります。



3.電源ケーブルと電源送りの接続



- ・接続する電線は0.75mm² から2.0mm² の3心の仕上外形がφ11.5mmまでの屋外および屋側で使用可能なゴム絶縁キャプタイヤケーブルをご使用ください。
- ・電線の圧着はコンバータの電源ケーブル側でおこない、圧着端子等を使って確実に接続し、自己融着テープ等を使って防水処理を確実におこない、器具内へ収めてください。
- ・電源送りは電源電圧AC100Vで使用電線0.75mm²時は10灯 2.0mm²時は23灯まで、電源電圧AC200Vで使用電線0.75mm²時は20灯 2.0mm²時は46灯までとし、結線を電源取りと同時にを行い、LED's SEAMLESS照明器具SO-LED2以外は接続しないでください。
- ・電源の接続が終わったらカバ－落下防止チェーンが器具内に収まる様にカバ－を閉じ、カバ－ねじを用いて確実に締めてください。

4.電源の供給

- ・全ての作業が完了したら電源を入れ、LEDが点灯することを確認してください。

注] 電源を投入しても点灯までに1~2秒かかることがあります。

- 注] 電源線、アース線は1本ずつ接続の確認をしてください。
- 注] アース線と電源線を間違えて接続しないようにしてください。
- 注] 電源送りの際は電源取りと同時に結線してください。
- 注] 自己融着テープ等を使って防水処理を確実に行ってください。
- 注] カバ－は器具の端部側から徐々に取り付けてください。